

地 域 保 健 福 祉 課

Ⅲ 地域保健福祉課の業務概要

地域保健福祉課は、生涯を通じた保健福祉サービスを提供するために、難病対策、母子保健、精神保健福祉、自殺予防対策、栄養改善事業並びに児童・母子等の福祉等を中心に専門的・広域的に活動を展開した。

また、管内市町の保健福祉活動が円滑に行われるよう支援するとともに、関係機関と連携を図り、地域の状況に応じた業務の推進に努めた。

1 保健師関係指導事業

保健所保健師は、所属内の他職種を始め、管内市町や関係機関と連携を図りながら、広域的・専門的サービスの提供に努めている。

また、地域保健活動推進のため、管内保健師の就業状況や活動状況の把握に努め、地域保健活動推進のための支援を行っている。

(1) 管内概況

管内保健師の就業数、配属状況は、表1-(1)のとおりである。

地域保健法により、住民への身近なサービスは市町で、健康福祉センターは専門的・広域的なサービスを提供している。

保健所保健師は6名、市町保健師は30名就業しているが、産休・育休代替え等がおらず、地域住民に寄り添った保健活動を効果的に展開するためには保健師の充足が望まれる。

表1-(1) 管内保健師就業状況(平成29年4月1日現在)(単位:人)

区 分 年 度	総数	保健所	市 町 村			
			保健衛生	福祉	介護保険	その他
平成27年度	37	6	21	3	7	-
平成28年度	34	6	19	3	6	-
平成29年度	36	6	21	3	6	-
勝 浦 市	7	-	4	1	2	-
い す み 市	13	-	10	1	2	-
大 多 喜 町	6	-	4	1	1	-
御 宿 町	4	-	3	-	1	-

(2) 保健所保健師活動

保健所保健師の活動は、訪問件数は減少しているものの、個別の連携・連絡調整を図る役割が増加している。

難病における在宅療養支援体制の推進、精神保健における関係機関との連携、その他として要保護児童対策会議等、広域的な支援を行う役割を担っていることがわかる。

また、現任教育の推進及び資質向上を図るため研修会を開催した。

表1－(2) 家庭訪問等個別指導状況（平成30年3月31日現在）（単位：件）

種 別	区 分 家庭訪問		訪 問 以 外 の 保 健 指 導				個 別 の 連 携 ・ 連 絡 調 整
			面 接		電 話	メー ル	
	実 数	延 数	実 数	延 数	延 数	延 数	延 数 (再掲：会議)
総 数	51	72	269	305	270	4	64(9)
感 染 症	13	14	7	21	37	1	-(-)
結 核	11	20	10	14	32	3	2(-)
精 神 障 害	15	24	19	20	74	-	51(-)
長 期 療 養 児	-	-	46	55	48	-	-(-)
難 病	8	10	139	143	66	-	1(-)
生 活 習 慣 病	-	-	-	-	-	-	-(-)
そ の 他 の 疾 病	-	-	4	4	2	-	-(-)
妊 産 婦	-	-	-	-	-	-	1(1)
低 出 生 体 重 児 (未 熟 児)	-	-	-	-	-	-	-(-)
乳 幼 児	-	-	2	2	-	-	-(-)
そ の 他	4	4	42	46	11	-	9(8)
訪 問 延 世 帯 数	32	53					

(3) 保健師関係研修(研究)会実施状況

アー(ア) 管内保健師業務連絡研究会

表1-(3)-アー(ア) 管内保健師業務連絡研究会実施状況

開催年月日	テーマ	主な内容	参加人員
平成29年 5月2日	平成29年度事業計画及び管内保健師業務連絡研究会について	平成29年度の主要事業(市町・保健所) 平成29年度の管内保健師業務連絡研究会計画	19人
平成29年 8月1日	保健師としてキャリアを積み上げる	講演及び世代別グループワーク 講演・グループワーク助言 「保健師としてキャリアを積み上げる」 講師 千葉大学大学院 看護学研究科 准教授 石丸美奈氏 年代別グループワーク 「自分が保健師として成長したと思う瞬間」	18人
平成29年 11月2日	糖尿病重症化予防の取り組み	講演及び演習 講演・演習助言 「糖尿病重症化予防の取り組み」 講師 東金市市民福祉部健康増進課 管理栄養士 佐藤 隆子氏 (管内行政栄養士業務連絡研究会と共催)	21人
平成30年 3月9日	保健師の現任教育について 平成29年度の管内保健師業務連絡研究会の実績と平成30年度の計画	講演及び演習 講演 「保健師活動の基本について」 講師 元千葉県保健師 大森道子氏 演習 「千葉県・管内の現任教育について」 助言者 千葉県健康福祉部健康づくり支援課 健康づくり班 主幹 福田浩子氏 平成29年度まとめと平成30年度計画	16人

ア－（イ） 管内保健師業務連絡研究会に準ずる研修会

表 1－（3）－ア－（イ） 管内保健師業務連絡研究会実施状況

開催年月日	テーマ	主 な 内 容	参加人員
平成 29 年 4 月 10 日	管内保健師業務連絡 研究会運営委員会	平成 28 年度の管内研の実績と平成 29 年度の管内研の計画について	3 人
平成 29 年 4 月 24 日	新規採用及びプリセ プター研修会	グループワーク （1）新任期（1～3 年）保健師の活動 目標について （2）プリセプター等からの支援状況 （3）保健師間で検討したいこと・ 共有したいこと、担当事業の まとめ・研究的取り組み等 （4）保健所への要望など 助言者 夷隅健康福祉センター 地域保健福祉課長 松本澄枝	10 人
平成 29 年 8 月 1 日	新規採用保健師研修 会	グループワーク （1）新任期（1～3 年）保健師の活動 目標の進捗状況について （2）プリセプター等からの支援状況 （3）次回研修会について （4）保健所への要望など 助言者 夷隅健康福祉センター 地域保健福祉課 副主幹 強口喜久江	5 人
平成 29 年 12 月 7 日	新規採用保健師研修 会	グループワーク （1）担当業務の中間評価について （2）情報交換等 助言者 夷隅健康福祉センター 地域保健福祉課長 松本澄枝	5 人
平成 30 年 3 月 14 日	新任期及びプリセプ ター研修会	グループワーク （1）平成 29 年度の評価について （2）プリセプターと一緒に意見交換 （3）講評 助言者 夷隅健康福祉センター 地域保健福祉課長 松本澄枝	14 人

イ 所内保健師研究会

表1 - (3) - イ 所内保健師研究会実施状況

開催年月日	主 な 内 容	参加人員
平成 29 年 4 月 11 日	平成 29 年度の事業計画について 各課の業務について 保健師業務研究集録について 学生実習の受け入れについて	5 人
平成 29 年 6 月 12 日	共有事業について 保健師業務研究集録について 学生実習について	5 人
平成 29 年 8 月 7 日	医療立ち入り検査について 保健師業務研究集録について 学生実習について	4 人
平成 29 年 10 月 12 日	国民健康・栄養調査について 業務研究集録の進捗状況について	4 人
平成 29 年 11 月 10 日	保健師業務研究集録について 「管内保健師の現任教育における健康福祉センターの役割」	4 人
平成 29 年 11 月 17 日	保健師業務研究集録について 「管内保健師の現任教育における健康福祉センターの役割」	4 人
平成 29 年 11 月 24 日	保健師業務研究集録について 「管内保健師の現任教育における健康福祉センターの役割」	3 人
平成 29 年 11 月 30 日	保健師業務研究集録について 「管内保健師の現任教育における健康福祉センターの役割」	3 人
平成 28 年 12 月 1 日	保健師業務研究集録について 「管内保健師の現任教育における健康福祉センターの役割」	2 人
平成 30 年 3 月 14 日	平成 29 年度所内研の実績と平成 30 年度の計画について	4 人

ウ 保健所保健師ブロック研修会

表 1 - (3) - ウ 保健所保健師ブロック研修会実施状況

開催年月日	主 な 内 容	参加人員
	開催なし	

エ その他（上記以外に行っている研修会等）

表 1 - (3) - エ その他

開催年月日	主 な 内 容	参加人員
	開催なし	

(4) 管内看護管理者研修会

表 1 - (4) 看護管理者研修状況

開催年月日	主 な 内 容	参加人員
平成 29 年 8 月 4 日	<p>目的 医療機関の看護管理者等に、医療安全の必要性を理解してもらい、各機関で、医療安全の取組、特にインシデントへの対応・分析・再発防止に取り組んでもらえるようにする。</p> <p>講話 「医療安全の取組み」 ～現場からの実践～</p> <p>講師 千葉県がんセンター 医療の質・安全管理部 副看護局長 金敷 美和氏</p>	21 人

2 母子保健事業

小児慢性特定疾病医療費助成及び療養支援を始めとした長期療養児への支援を実施した。

また、母子保健推進協議会を開催し、平成 25 年度に市町村委譲された母子保健事業の課題について、子育て支援リーフレットの活用状況等について検討した。

委譲事業の課題では、関係機関との連携や、発達障害への支援についてあがった。今後も、発達障害支援は地域の課題である。

(1) 母子保健推進協議会

夷隅管内の母子保健体制の構築を図るため、保健所・市町職員・教育機関・医療機関・福祉機関等による協議会を開催した。

また、平成 29 年度は、「エコチル調査から見える管内の問題点」について検討した。

表 2 - (1) - ア 母子保健推進協議会実施状況

開催年月日	委員数	主な協議内容
平成 30 年 2 月 9 日	委員 16 人 出席者 21 人 (内委員 11 人)	(1) 夷隅保健所管内における母子保健の現状について (2) 妊娠期から子育て期にわたる切れ目ない支援体制づくりについて (3) 講演「エコチル調査から見える夷隅地域の母子保健の問題点について」 講師 千葉大学予防医学センターエコチル調査 千葉ユニットセンター 助教 山本 緑氏

表 2 - (1) - イ 母子保健推進協議会作業部会実施状況

開催年月日	委員数	主な協議内容
平成 29 年 8 月 3 日	委員 7 人 出席者 9 人 (内委員 7 人)	(1) 妊娠・出産包括支援推進事業について (2) 平成 29 年度の夷隅保健所母子保健推進協議会のテーマについて

(2) 産後ケア連絡調整会議

子どもへの切れ目ない支援のため、保健・医療が連携し妊産婦及び乳幼児の健全育成に向けた支援体制の充実を図った。

表 2 - (2) 産後ケア連絡調整会議実施状況

開催年月日	参加者数・職種	主な協議内容
平成 29 年 8 月 3 日	9 人 保健師（市町・保健所）	(1) 妊娠・出産包括支援推進事業について (2) 平成 29 年度母子保健推進協議会のテーマについて
平成 29 年 11 月 21 日	34 人 医師、保健師、助産師、看護師、MSW	(1) 産後ケア事業について (2) 亀田総合病院と市が連携した産後ケアの取り組みについて (3) 亀田総合病院における育児困難な事例について (4) 安房保健所で取り組んでいる妊産婦の喫煙対策について

(3) 母子保健関係研修会

発達障害の特性を理解するための研修会やアレルギーに関する研修会を開催し、管内の母子保健関係者の資質向上を図った。

表 2 - (3) 母子保健関係研修会実施状況

研修会の名称	開催年月日	参加者数・職種	内 容
第 1 回 療育支援関係 者研修会	平成 29 年 5 月 31 日	43 人 管内市町保健 師、保育士、 施設職員等	講演「子どもの健やかな成長を支援する ために」 ～発達障害・特性の対応について～ 講師 千葉県精神保健福祉センター 臨床検査課 主幹(精神科医) 石川 真紀氏
子どもの食物 アレルギー講 演会	平成 29 年 10 月 16 日	37 人 管内養護教諭、 保育士、保健師、 管理栄養士、施 設職員等	講演「よくわかる！食物アレルギーの 基礎知識」 講師 下志津病院 アレルギー科 医長 佐藤 一樹氏 講演及び実技 「食物アレルギー症状への対応」 講師 下志津病院 看護師 深水 きよみ氏
第 2 回 療育支援関係 者研修会	平成 29 年 10 月 27 日	24 人 管内市町保健 師、保育士、施 設職員等	講演「子どもの健やかな成長を支援する ために」～発達障害について事 例を通して考えよう～ 講師 千葉県精神保健福祉センター 臨床検査課 主幹(精神科医) 石川 真紀氏

表 2 - (3) 新生児妊産婦訪問指導従事者研修会

研修会の名称	開催年月日	参加者数・職種	内 容
	開催なし		長生健康福祉センターが担当

(4) 人工妊娠中絶届出

母体保護法 25 条に基づく届け出により医療機関から届け出のあったものを記載。
平成 28 年度から管内の届け出機関が 1 医療機関となった。

3 年間では、減少傾向にあるが、届け出医療機関別であり管外住所分も含まれる。

表 2 - (4) 人工妊娠中絶届出状況 (単位：人)

区分 妊娠週数	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年 度													
			総 数	20 歳 未 満	20 歳 以 上	25 歳 未 満	25 歳 以 上	30 歳 未 満	30 歳 以 上	35 歳 未 満	35 歳 以 上	40 歳 未 満	40 歳 以 上	45 歳 未 満	45 歳 以 上	50 歳 以 上
総 数	60	43	32	2	5	10	4	11	-	-	-	-	-	-	-	-
満 7 週以前	21	15	13	0	3	3	1	6	-	-	-	-	-	-	-	-
満 8 週～満 11 週	32	25	14	2	1	6	2	3	-	-	-	-	-	-	-	-
満 12 週～満 15 週	5	-	2	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
満 16 週～満 19 週	1	3	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
満 20 週～満 21 週	1	-	2	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
不 詳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(5) 特定不妊治療費助成事業

特定不妊治療対象者に、千葉県特定不妊治療費助成事業実施要綱に基づく経費の助成を行っている。平成 26～27 年度は新制度への移行措置を行い、平成 28 年度から新制度へ全面移行した。

ア 特定不妊治療費助成制度事業

表 2 - (5) - ア 特定不妊治療費助成実施状況 (単位：件)

年 度	実 件 数	延 件 数	内 訳			
			体外受精	顕微授精	男性不妊	そ の 他
平成 27 年度	35	65	3	42	-(-)	20
平成 28 年度	32	52	7	27	-(1)	18
平成 29 年度	27	43	10	13	-(-)	20

※男性不妊の件数は男性不妊治療単独の助成事業であり、()内の数値は、特定不妊治療を伴う男性不妊治療の助成件数である。

イ 不妊専門相談センター事業

表2-(5)-イ-(ア) 不妊相談実施状況

年度	回数	相談人員（専門医）	相談人員（保健師等）	
実施なし			随時	

表2-(5)-イ-(イ) 不妊講演会実施状況

開催年月日	内 容	対 象	参加人員
実施なし			

(6) 小児慢性特定疾病医療費助成制度事業

小児慢性特定疾病医療費助成制度事業は児童福祉法に法制化され、平成27年1月1日からは対象疾患等に変更が見られたが、夷隅管内は、増加はみられない。

経過措置対象者（旧制度から利用している対象者）は、平成29年末で経過措置が終了となる。

表2-(6) 小児慢性特定疾病医療費助成制度受給者状況（平成30年3月31日現在）

（単位：件）

疾 患 名		平成27年度	平成28年度	平成29年度	勝浦市	いすみ市	大多喜町	御宿町
総 数		32	31	31	10	13	5	3
1	悪性新生物	9	8	8	2	4	1	1
2	慢性腎疾患	-	-	-	-	-	-	-
3	慢性呼吸器疾患	1	-	-	-	-	-	-
4	慢性心疾患	7	6	6	4	1	1	-
5	内分泌疾患	6	5	5	1	2	1	-
6	膠原病	2	2	2	-	-	-	2
7	糖尿病	-	3	3	1	3	-	-
8	先天性代謝異常	-	-	-	-	-	-	-
9	血液疾患	1	1	1	-	1	-	-
10	免疫疾患	-	-	-	-	-	-	-
11	神経・筋疾患	2	2	2	-	1	2	-
12	慢性消化器疾患	3	3	3	2	-	-	-
13	染色体又は遺伝子に変化を伴う症候群	1	1	1	-	1	-	-
14	皮膚疾患	-	-	-	-	-	-	-

※ 9 血液疾患・10 免疫疾患・13 染色体又は遺伝子に変化を伴う疾患・14 皮膚疾患については、新制度となり新しく登録された疾患である。

(7) 小児慢性特定疾病児童等自立支援事業

実施なし

(8) 療育の給付制度

実施なし

(9) 思春期保健相談事業

学校・保護者・行政と連携し、思春期の子ども達が心や体の変化に対し正しい知識を身につけられるよう講演会を開催した。

表 2 - (9) - ア 思春期保健関係者会議実施状況

名 称	開 催 年 月 日	参加者	内 容
実施なし			

表 2 - (9) - イ 思春期保健事業講演会

名 称	開 催 年 月 日	参加者	内 容
思春期教室	平成 29 年 7 月 12 日	51 人 勝浦市立北中 学校 3 年生及 び教職員・養 護教諭・看護 学生	講演：大人になるって どういうこ と？～性の健康を通して考えて みよう～ 講師 齋藤 葉子氏（かとり助産院院長）

(10) 乳幼児救急医療講習会

表 2 - (1 0) 乳幼児救急医療講習会実施状況

研修会の名称	開 催 年 月 日	参加者数・職種	内 容
	実施なし		

(11) その他会議や連絡会等

表2-(11) 母子保健関係連絡会議開催状況

連絡会議の 名 称	開催年月日	参加者数・職種	内 容
亀田総合病院 母子連絡会 (亀田総合病 院と安房、夷隅 管内行政機関)	平成29年 11月21日	34人 夷隅・安房地域 の市町保健師、 保健所保健師、 亀田総合病院 NICU(医師、看護 師、助産師)、産 科(医師、看護 師)、小児科(医 師、看護師)、ソ ーシャルワーカー 一等	(1) 産後ケア事業について 講義：亀田総合病院総合周産期 母子医療センター長 鈴木 真氏 (2) 亀田総合病院と市が連携した産 後の取り組みについて (3) 亀田総合病院における育児困難 な事例について (4) 安房保健所で取り組んでいる妊 産婦の喫煙対策について (5) その他

※ 平成28年度から、NICU連絡会から、産科、小児科まで含めた母子保健連絡会となった。

(12) その他相談

該当なし

3 成人・老人保健事業

健康福祉センターは、地域特性を踏まえて市町が実施する健康増進事業、特定健診・特定保健指導等が円滑かつ効果的に実施できるよう、情報提供や助言を実施した。

また、千葉県老人保健施設実地指導要綱に基づき監査指導課と連携し、介護老人保健施設に対し4年に1回の実地指導を行っている。平成29年度は、シルバーハピネスの指導を実施した。

夷隅地域では、ここ数年、新たな介護老人保健施設の設置はない。

(1) 介護サービス施設・事業所設置状況

管内には、介護老人保健施設6施設・訪問看護ステーション4施設がある。

(資料編に記載のとおり)

ア 介護老人保健施設実地指導

千葉県老人保健施設実地指導要綱に基づき、1施設について実地指導を行った。

表3-(1)-ア 介護老人保健施設実地指導状況

実施年月日	介護老人保健施設
平成29年10月13日	介護老人保健施設 シルバーハピネス

(2) がん検診推進員育成講習会

各市町の健康づくり推進員、保健推進員及び食生活改善推進員等(以下「推進員等」という。)に対し講習会を行い、がん検診推進員として育成し、これらの人材の協力を得て、各地域でがん検診の声かけ運動等を実施することにより受診率の向上を図る。

表3-(2) がん検診推進員育成講習会

開催年月日	参加者数	内容
平成29年7月7日	25人 (長生・夷隅)	講演 「知ってほしい肺がんの知識」 ～予防方法や禁煙外来について～ 講師 ちば県民保健予防財団 副理事長 鈴木 公典氏

(3) その他のがん対策事業 該当なし

4 一人ひとりに応じた健康支援事業

生涯を通じて、一人ひとりが年代や性別、健康状態や生活習慣に応じた確かな自己管理ができるよう、健康づくり支援体制を充実することを目的に実施した。

(1) 健康教育事業

高齢化率の高い夷隅地域では、一人ひとりが健康に関する意識を高め健康寿命を延伸できるように寝たきりのリスクにつながる「ロコモティブシンドローム」の周知を図っている。

表4－(1) 健康教育事業

開催年月日	健康教室	参加人員
平成29年7月18日	講話「ロコモティブシンドロームを予防し楽しい生活を！」 実演「やってみよう！役立つロコモ度テスト」 講師 国際武道大学 体育学部教授 小西 由里子氏	20人

(2) 健康相談事業

身体的、精神的な悩みを有する地域住民に対し、保健師が窓口及び電話等で相談を受ける。必要があれば、関係機関と連携を図る。

表4－(2) 健康相談実施状況（電話）

(単位：件)

年度 \ 区分	男性	女性	総数
平成27年度	3	6	9
平成28年度	1	17	18
平成29年度	6	11	17

5 総合的な自殺対策推進事業

平成 28 年 4 月 1 日に改正自殺対策基本法が施行され、市町村において自殺対策計画の策定が義務付けられたため、管内市町に対して以下のような支援を行った。

また、自殺に関する相談については、精神保健福祉相談（心の健康相談）の中で、精神科医、精神保健福祉相談員、保健師により実施した。

表 5 - (1) 研修会の実施状況

名 称	実施年月日	参加者数・職種	内 容
実施なし			

表 5 - (2) 会議等の実施状況

名 称	実施年月日	参加者数・職種	内 容
巡回指導随行	9 月 22 日	11 人	健康づくり支援課、安全農業推進課等の巡回指導に随行し、管内市町の状況把握に努めた。

6 地域・職域連携推進事業

広域的な地域保健と職域保健の連携を図り、地域の実情に応じた協力体制の構築により生涯を通じた継続的なサービスの提供、健康寿命の延伸を図る。

事業は、関係機関の代表者等で構成される「夷隅地域・職域連携推進協議会」それを補足する「作業部会」、関係者で連携を図り展開する「共同事業」から構成される。

表 6 - (1) 夷隅地域・職域連携推進協議会開催状況

開 催 年 月 日	参 加 数	主 な 内 容
平成 29 年 6 月 29 日	28 人	(1) 講演 「エコチル調査からみえる夷隅地域のたばこ対策について」 講師 千葉大学予防医学センター エコチル調査 千葉ユニットセンター 助教 山本 緑氏 (2) 平成 28 年度夷隅地域・職域連携推進事業実績について (3) 平成 29 年度夷隅地域・職域連携推進事業計画について (4) その他

表 6 - (2) 夷隅地域・職域連携推進協議会作業部会開催状況

開催年月日	参加数	主な内容
平成 30 年 1 月 30 日	12 人	(1)職場等におけるたばこ対策に関するアンケート結果について (2)平成 30 年度に向けての課題と事業の方向性について (3)その他

表 6 - (3) 共同事業開催状況

開催年月日	参加数	主な内容
平成 29 年 7 月 7 日	25 人	講演「知ってほしい肺がんの知識」 ～予防方法や禁煙外来について～ 講師 ちば県民保健予防財団 副理事長 鈴木 公典氏 *がん育成推進員研修会の中で実施 (長生保健所・市町との連携)
平成 30 年 1 月 23 日	27 人	講演「禁煙治療の実際」 講師 斎藤医院 副院長 三神昌樹先生 *夷隅医師会と共催
平成 29 年 4 月 26 日 ～12 月 11 日	580 人	たばこ対策に関するアンケートの実施 1358 枚配布、580 枚回収 (回収率 : 42.7%) *平成 26 年度実施したアンケートを夷隅健康福祉センター管内の職域機関等に実施

7 栄養改善事業

住民一人ひとりが健康で明るく充実した生活を送ることができるよう、「健康ちば21（第2次）」の推進に努めたほか、病態栄養指導等の専門的栄養指導を実施した。

また、高齢化、高血圧疾患、肥満等の要因を踏まえて「減塩」や「適切なエネルギーの摂取」に力を入れ、地域住民の健康づくりが積極的に行われるよう管内関係団体等への健康教育を実施した。

(1) 健康増進（栄養・運動等）事業

夷隅管内は高齢化が進む地域であり、今後ますます、糖尿病や高血圧性疾患等の生活習慣病の発症及び重症化予防が重要であることから、ライフステージに応じた栄養、食生活指導を実施した。

表7－(1) 健康増進（栄養・運動等）指導状況

(単位：人)

		個別指導延人員								集団指導延人員						
		栄養指導	(再掲)病態別栄養指導	(再掲)訪問による栄養指導	運動指導	(再掲)病態別運動指導	休養指導	禁煙指導	その他	栄養指導	(再掲)病態別栄養指導	運動指導	(再掲)病態別運動指導	休養指導	禁煙指導	その他
実施数	妊産婦	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	乳幼児	-	-	-	/	/	/	/	-	-	-	/	/	/	/	-
	20歳未満(妊産婦・乳幼児を除く)	-	-	-	-	-	-	54	-	43	-	-	-	-	-	-
	20歳以上(妊産婦を除く)	143	3	73	-	-	-	162	-	352	37	-	-	-	76	-
(再掲)医療機関等へ委託	妊産婦	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	乳幼児	-	-	-	/	/	/	/	-	-	-	/	/	/	/	-
	20歳未満(妊産婦・乳幼児を除く)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	20歳以上(妊産婦を除く)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

参照 (地域保健・健康増進事業報告作成要領)

ア 病態別個別指導

表 7 - (1) - ア 病態別個別指導状況

(単位 : 人)

種別 \ 区分	計	生活習慣病	難病	アレルギー疾患	摂食障害	その他
病態別栄養指導	3	2	-	-	-	1
病態別運動指導	-	-	-	-	-	-

イ 病態別栄養教室・講座等実施状況

表 7 - (1) - イ 病態別栄養教室・講座等実施状況

名称	開催年月日	対象者	参加数	内容
子どもの食物アレルギー講習会 (病態栄養教室及び長期療養児養育指導事業)	平成 29 年 10 月 16 日	保育士、 養護教諭、患者 家族	37 人	(1) 講演「よくわかる！ 食物アレルギーの基礎知識」 講師 下志津病院 アレルギー科医長 佐藤一樹氏 (2) 講演及び実技 「食物アレルギー症状への対応」 講師 下志津病院 看護師 深水 きよみ氏

ウ 地域における健康づくり推進事業実施事業

表 7 - (1) - ウ 地域における健康づくり研修会実施状況

名称	開催年月日	対象者	参加数	内容
地域における健康づくり研修会	平成 30 年 2 月 2 日	健康ちば協力店、飲食店、スーパー、調理師会員、栄養士会員	30 人	(1) 講話「夷隅地域の健康課題について」 報告者 夷隅健康福祉センター 地域保健福祉課 技師 狩野 水穂 (2) 講演「みんなで目指そう健康長寿～壮年期の健康づくりに向けた地域の食環境整備～」 講師 淑徳大学 看護栄養部 栄養学科 准教授 高松 まり子氏

エ 国民（県民）健康・栄養調査

表 7 - (1) - エ 国民（県民）健康・栄養調査状況

調査名	調査地区（対象）	調査年月日・調査内容等
国民健康・栄養調査	夷隅郡大多喜町小田代 (15世帯40人)	平成29年11月7日、11月9日 (1) 身体状況調査 (2) 栄養摂取状況調査 (3) 生活習慣状況調査

オ 特別用途食品・食品に関する表示指導・普及啓発実施状況

表 7 - (1) - オ - (ア) 特別用途食品・食品に関する表示指導・普及啓発実施状況

指導内容	業者への指導（相談対応を含む）・普及啓発				
	個別指導・個別相談		集団指導・普及啓発		
	実指導食品数	延指導・相談件数	回数	延対象者数	内容
特別用途食品及び特定保健用食品について	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	
食品表示基準について	9	9	1	61	夷隅地域農産物直売所研修会
栄養機能食品について	-	-	1	61	夷隅地域農産物直売所研修会
機能性表示食品について	-	-	1	61	夷隅地域農産物直売所研修会
虚偽誇大広告について	4	4	1	61	夷隅地域農産物直売所研修会
その他一般食品について (いわゆる健康食品を含む)	-	-	-	-	
	県民への指導（相談対応を含む）・普及啓発				
	個別指導・個別相談		集団指導・普及啓発		
	実指導食品数	延指導・相談件数	回数	延対象者数	内容
特別用途食品及び特定保健用食品について	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	
食品表示基準について	-	-	-	-	
栄養機能食品について	-	-	-	-	
機能性表示食品について	-	-	-	-	
虚偽誇大広告について	-	-	-	-	
その他一般食品について (いわゆる健康食品を含む)	-	-	-	-	

() 内は、特定保健用食品再掲

表 7 - (1) - オ - (イ) 特別用途食品許可取り扱い件数 (単位 : 件)

内 容	取扱件数
新規許可申請受付	- (-)
消滅事由該当届出数	- (-)
申請・表示事項変更届出数	- (-)

() 内は、特定保健用食品再掲

表 7 - (1) - オ - (ウ) 特別用途食品に対する検査・指導件数 (単位 : 件)

管内で製造される特別用途食品数	実検査食品数	延検査・指導食品数
- (-)	- (-)	- (-)

() 内は、特定保健用食品再掲

カ 食生活に関する正しい知識の普及啓発指導

表 7 - (1) - カ 食生活に関する正しい知識の普及啓発指導状況

個 別		集団指導		
内容	延人員	内容	延回数	延参加者数
国民健康・栄養調査結果配布 ・千葉県民の食生活の特徴 ・運動パンフレット ・健康手帳 ・塩分チェック	16 世帯	小児のやせ及び肥満に関する研修会 ・子どものメタボリックシンドローム	1	36
		地域における健康づくり研修会 ・県民健康・栄養調査の結果 ・ゲー・パー食生活 ・世代別食育推進パンフレット (壮年・シニア)	1	30
		夷隅郡市食生活改善連絡協議会中央研修会 ・調理実習「牛乳・乳製品を使った減塩レシピ」	1	36
調理師試験願書申請者 ・千葉県民の食生活の特徴 ・健康手帳	24 人	病態栄養教室 神経難病講演会 ・健康手帳	2	52

(2) 給食施設指導

給食施設数は、平成30年3月末現在49施設であり、全49施設に対し巡回指導を実施した。

また、給食管理に関する集団指導として、管内給食施設関係者に対し、研修会を2回実施した。給食施設栄養士配置率は全体で73.5%である。

給食施設状況

表7-(2) 給食施設状況

(単位：件)

施設 総数	管理栄養士 のみ いる施設		管理栄養士 栄養士どちらも いる施設			栄養士のみ いる施設		管理栄養士 栄養士 どちらも いない施設	管理栄養士 必置指定 施設		栄養 成分 表示 施設	栄養 教育 実施 施設
	施 設 数	管 理 栄 養 士 数	施 設 数	管 理 栄 養 士 数	栄 養 士 数	施 設 数	栄 養 士 数		施 設 数	管 理 栄 養 士 数		
49	12	17	10	13	14	14	17	13	2	4	30	48

ア 給食施設指導状況

表7-(2)-ア 給食施設指導状況

(単位：件)

区分	計	特定給食施設		その他の 給食施設		
		1回300 食以上 又は 1日750 食以上	1回100 食以上 又は 1日250 食以上			
個別指導	給食管理指導	巡回個別指導施設数	49	8	23	18
		その他指導施設数	34	2	15	17
		喫食者への栄養・運動指導延人員	-	-	-	-
集団指導	給食管理指導	回数	3	3	3	3
		延施設数	89	20	47	22
	喫食者への 栄養運動指導	回数	-	-	-	-
		延人員	-	-	-	-

イ 給食施設個別巡回指導

表7-(2)-イ 給食施設個別巡回指導状況

	総施設数	総指導施設数	管理栄養士・栄養士配置状況								
			管理栄養士のみ いる施設		管理栄養士・栄養士 どちらもいる施設		栄養士のみ いる施設		どちらもいない 施設		
			施設数	指導 施設数 (再掲)	施設数	指導 施設数 (再掲)	施設数	指導 施設数 (再掲)	施設数	指導 施設数 (再掲)	
合計	49	49	12	12	10	10	14	14	13	13	
指定施設①	計	2	2	1	1	1	1				
	学校										
	病院	2	2	1	1	1	1				
	介護老人保健施設										
	老人福祉施設										
	児童福祉施設										
	社会福祉施設										
	事業所										
	寄宿舍										
	矯正施設										
	自衛隊										
	一般給食センター										
その他											
300食/回、 750食/日以上 (指定施設を除く)②	計	6	6	4	4			1	1	1	1
	学校	5	5	3	3			1	1	1	1
	病院										
	介護老人保健施設										
	老人福祉施設										
	児童福祉施設	1	1	1	1						
	社会福祉施設										
	事業所										
	寄宿舍										
	矯正施設										
	自衛隊										
	一般給食センター										
その他											
100食/回、 250食/日以上 (①、②除く)	計	23	23	5	5	7	7	5	5	6	6
	学校	2	2	1	1			1	1		
	病院	2	2	1	1	1	1				
	介護老人保健施設	5	5	2	2	3	3				
	老人福祉施設	6	6			3	3				
	児童福祉施設	7	7					1	1	6	6
	社会福祉施設										
	事業所										
	寄宿舍										
	矯正施設										
	自衛隊										
	一般給食センター										
その他	1	1	1	1							
その他の給食施設	計	18	18	2	2	2	2	8	8	6	6
	学校										
	病院	1	1			1	1				
	介護老人保健施設	1	1					1	1		
	老人福祉施設	5	5	2	2			3	3		
	児童福祉施設	7	7			1	1	1	1	5	5
	社会福祉施設	4	4					3	3	1	1
	事業所										
	寄宿舍										
	矯正施設										
	自衛隊										
	一般給食センター										
その他											

※施設に田向き個別指導した施設数を記入する。

※管理栄養士・栄養士配置施設の記入については、「衛生行政報告例記入要領」を参照すること。

ウ 給食施設開始届・廃止（休止）届・変更届指導

表7－（2）－ウ 給食施設開始届・廃止（休止）届・変更届指導（単位：件）

	給食施設開始（再開）	給食施設廃止（休止）	給食施設変更届
届出数	2	2	12
指導数	6	2	22

エ 給食施設集団指導

表7－（2）－エ 給食施設集団指導状況

名称	開催年月日	対象者	参加者数	内容
給食施設管理者・従事者講習会	平成29年6月16日	給食施設の管理者・従事者等	69人	(1)講話「給食施設における衛生管理について」 講師 長生健康福祉センター 食品機動監視課 食品衛生監視員 (2)報告「平成28年度給食施設栄養管理状況報告書の集計結果について報告」「給食施設に関する届出や報告書の作成にあたっての留意点」 報告者 夷隅健康福祉センター 地域保健福祉課 栄養担当
給食施設研修会	平成29年10月5日	給食施設に従事する栄養士等	39人	(1)報告「給食施設災害対策に関するアンケート」の集計結果 報告者 夷隅健康福祉センター 栄養担当 (2)講演「給食施設における災害時の給食提供への備え ～東日本大震災での被災体験から」 講師 千葉県こども病院 医療局診療部栄養科 科部長 櫻井 美夏子氏 (2)グループワーク「各施設での災害時の給食継続への備えや取組」

(3) 健康ちば協力店推進事業

表7-(3)-ア 健康ちば協力店登録状況

29年度登録件数			累計状況	
登録件数	変更件数	取消件数	登録累計数	実登録店舗数
4	4	0	44 (内取消9)	35

表7-(3)-イ 健康ちば協力店推進事業実施状況

区分	飲食店等に対する普及啓発及び指導状況		登録後の協力店に対する指導			県民に対する普及啓発及び指導状況	
	回数	延人員	回数	延店舗数	延人員	回数	延人員
個別指導	-		30	30	30	24	24
集団指導	7	837	1	4	4	1	70
合計	7	837	31	34	34	25	94

(4) 栄養関係団体等への育成・支援

表7-(4) 栄養関係団体等への育成・支援状況

組織状況及び活動状況			保健所による育成状況	
名称	会員数及び加入組織数	活動内容	育成内容	延育成人員
夷隅郡市食生活改善連絡協議会	285 (4組織)	①研究会に関する事業 ②栄養に関する知識の普及啓発 ③栄養改善・食生活の調査研究 ④その他の目的達成のための事業	会運営のための助言 ①活動発表 ②講演「ロコモ予防運動について」 ④調理実習「乳和食」 ⑤講話「タバコの害について」 ⑥講演「しょうゆの基礎知識」	290人
夷隅郡市栄養士会	75	研修会、総会、役員会	①総会 ②講演「カルシウムで生活習慣病とフレイルを予防しよう」 ③調理実習「乳製品の活用レッスン、効果的なカルシウムの摂取について」 ④講演「みんなで目指そう健康長寿～壮年期の健	127人

			康づくりに向けた地域の食環境整備～」 ⑤役員会（全5回）	
千葉県調理師会 勝浦支部	120	①会員の資質向上 ②健康づくりのための食育推進の取組み	会運営のための助言	16人

(5) 市町村への技術・助言支援等

表7-(5)-ア 市町村への技術支援、助言

名 称	開催月日	対象者	参加者数	内 容
生きる力をはぐくむ 歯・口の健康づくり 推進委員会	平成29年 7月13日 及び 平成30年 2月15日	勝浦市上野小学校 生きる力をはぐくむ 歯・口の健康づくり 推進委員	34人	運営のための助言
いすみ市減塩コンテスト 審査会	平成29年 12月26日	いすみ市減塩コンテスト 審査員	4人	いすみ市減塩コンテスト レシピの審査・助言
大多喜町食と健康教室 評価会議	平成30年 2月26日	大多喜町役場保健師 及び栄養士、大多喜町 小中学校養護教諭等	8人	運営のための助言 事業の評価

表 7 - (5) - イ 管内行政栄養士研究会等の開催状況

名 称	延回数	延参加人員	主な内容
管内行政栄養士業務 連絡研究会	4	21 人	業務検討 ・食生活改善会活動について ・健康増進計画等の策定予定 ・朝食アンケートの事例発表につ いて 講演 「糖尿病重症化予防の取り組み」 講師：東金市市民福祉部 健康増進課 佐藤 隆子氏

※ 市町村（在宅）栄養士研修会を含む

(6) 調理師試験及び免許関係

表 7 - (6) 調理師試験及び免許取扱状況 (単位 : 名)

年 度	調 理 師 試 験			免 許 交 付		
	受験者数	合格者数	合格率 (%)	新規交付	書換交付	再交付
平成 27 年度	29	10	34.5	17	9	6
平成 28 年度	38	28	73.7	41	9	6
平成 29 年度	23	18	78.3	25	5	10

(7) その他 (各保健所の独自事業)

表 7 - (7) 夷隅保健所の独自事業の実施状況

名 称	開催月日	対象者	参加者数	内 容
学生実習	平成 29 年 9 月 26 日、 10 月 5 日、12 日、16 日	淑徳大学 看護栄養 学部栄養 学科	6 人	健康づくり・栄養改善事業につ いての講義、給食施設巡回指導同行、 事業 (病態栄養教室・給食施設研修 会) 参加
勝浦小学校 食と健康教室	平成 29 年 6 月 20 日	小学生と その保護 者、教職員 等	86 人	(1) 運営のための助言 (2) 講演「食事のマナー、はしの 持ち方・使い方」 講師 夷隅健康福祉センター 地域保健福祉課 技師 狩野 水穂

8 歯科保健事業

夷隅管内は千葉県に比べて乳幼児・児童・生徒のう蝕率が高い状況が続いている。

そこで、平成 23 年度から各市町歯科保健担当者会議を実施し、管内の歯科保健の状況を共有し課題解決に向けて取り組んできたが、う蝕率が低下してきたため担当者会議は今後継続しないこととした。

(1) 難病及び精神障害者等歯科保健サービス

表 8 - (1) 難病及び精神障害者等歯科保健サービス実施状況

名 称	対象者	開催月日	内容	参加人員
神経難病患者及びその家族・支援者のための講習会・交流会	神経難病患者及びその家族	平成 29 年 10 月 25 日	(1) 講話「神経難病における食事の工夫と口腔リハビリについて」 講師 亀田総合病院 言語聴覚士 石田 直美氏 (2) 実演「音楽を通じて心も体も元気に！」 講師 音楽療法士 山田 尚美氏	15 人

(2) その他（各保健所の独自事業）

表 8 - (2) その他（各保健所の独自事業）

名 称	対象者	開催月日	内容	参加人員
よい歯のコンクール	候補者・受賞者他	平成 29 年 6 月 8 日	審査・表彰式祝辞	54 人

9 精神保健福祉事業

精神保健及び精神障害者福祉に関する法律に基づき、保健所は精神保健福祉行政の第一線機関として位置付けられており、法律に基づく入院事務等の業務と併せ精神保健福祉相談員や保健師等による相談及び訪問をベースに専門性や広域での連携や調整が必要な事項について市町村、医療機関、障害福祉サービス事業所等の地域の支援機関と連携を図り受療援助、精神障害者の社会復帰支援、普及啓発など地域精神保健福祉活動を実施した。

(1) 管内精神科病院と入院等の状況

表9-(1)-ア 管内病床数・入院患者の状況(平成29年6月30日現在)(単位:件)

区分 年度 市町村	管 内 人 口	精 神 科 病 院 数	病 床 数	人 口 万 対 病 床 数	入 院 患 者 数 の	人 口 万 対 入 院 患 者 数	管内患者の入院先(再掲)					
							圏内の病院への 入院患者数				圏外の 病院へ の入院 患者数	
							管内病院		管外病院			
							数	%	数	%	数	%
平成27年度	74,782	1	305	40.8	327	43.7	215	65.7	53	16.2	59	18.0
平成28年度	73,740	1	305	41.4	319	43.3	214	67.1	50	15.7	55	17.2
平成29年度	72,408	1	305	42.1	320	44.2	223	69.7	50	15.6	47	14.7
勝浦市	18,312	-	-	-	66	36.0	41	62.1	4	6.1	21	31.8
いすみ市	37,499	-	-	-	158	42.1	104	65.8	38	24.1	16	10.1
大多喜町	9,461	1	305	322.4	61	64.5	51	83.6	6	9.8	4	6.6
御宿町	7,136	-	-	-	35	49.0	27	77.1	2	5.7	6	17.1
県全体	6,254,216	52	12,477	19.9	8,754	14.0	5,878	67.1	599	6.8	2,277	26.0

※1 人口は、各年7月1日現在。(千葉県毎月常住人口調査による)

※2 県全体は、千葉市を含む。

表9-(1)-イ 管内病院からの届出等の状況

(単位：件)

種別 年度	医療保護 入院届 (保護者 の同意)	医療保護 入院届 (扶養義 務者の同 意)	応 急 入院届	医療保護 入院届の 退院届	措置症状 消退届	措置入院 定期病状 報告書	医療保護 入院定期 病状報告	その他
平成 27 年度	105	-	-	110	1	-	132	-
平成 28 年度	116		-	109	3	-	130	-
平成 29 年度	118		-	107	4	-	139	-

※1 その他は、転院許可申請（ ）件、仮退院申請（ ）件、再入院届（ ）件の合計

※2 平成 26 年度より保護者制度廃止に伴い、「医療保護入院届（保護者の同意）」の保護者を家族等（扶養義務者含む）に読み替え件数を計上している。

(2) 措置入院関係

精神保健及び精神障害者福祉に関する法律第22条から第27条第2項に基づく、申請、通報、届出の処理状況を下表に示す。

表9-(2)-ア 申請・通報・届出及び移送処理状況 (単位：件)

処理	申請・通報届出件数	診察の必要がないと認められた者	法第27条の診察を受けた者			法第29条の2の診察を受けた者			法第29条の2の2の移送業務		
			法第29条該当症状の者	その他の入院形態	通院・その他	法第29条の2該当症状の者	その他の入院形態	通院・その他	第1次移送	第2次移送	第3次移送
申請通知等の別											
平成27年度	11	8	1	2	-	2	-	-	-	-	-
平成28年度	9	4	4	-	-	-	1	-	-	-	2
平成29年度	6	3	3	-	-	1	-	-	-	-	1
法第22条 一般人からの申請	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
法第23条 警察官からの通報	4	2	2	-	-	1	-	-	-	-	1
法第24条 検察官からの通報	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
法第25条 保護観察所の長からの通報	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
法第26条 矯正施設の長からの通報	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
法第26条の2 精神病院管理者からの届出	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
法第26条の3 医療観察法に基づく指定医療機関管理者及び保護観察所長からの通報	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
法第27条の2 申請通報に基づかない診察	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

※1 「申請・通報・届出件数」は、受理日で集計

※2 「法第29の2条の2該当症状の者」は、法第27条の診察を受けた者の内数

※3 1次・2次移送は、診察までの移送、3次は、措置決定後の病院までの移送

表9-(2)-イ 措置診察を受けた対象者の病名

(単位：件)

年度 結果	病名	総 数	統 合 失 調 症 等	気 分 障 害	器 質 性 精 神 障 害		中 毒 性 精 神 障 害			神 經 症 性 障 害 等	パ ー ソ ナ リ テ ィ 障 害	知 的 障 害	て ん か ん	そ の 他 の 精 神 障 害	そ の 他
					認 知 症	そ の 他	ア ル コ ー ル	覚 せ い 剤	そ の 他						
					F2	F3	F00 ～ F03	F04 ～ F09	F10						
平成 27 年度		3	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
平成 28 年度		5	4	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
平成 29 年度		3	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
診察 実施	要 措 置	3	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	不 要 措 置	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
緊急措置診察実施 不 要 措 置		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

※1 その他には病名不詳を含む

※2 F0～9, G40 は、世界保健機構（WHO）の国際疾病分類（ICD カテゴリー）の分類。

表9-(2)-ウ 各病院における入院期間別措置入院患者数（平成30年3月31日現在）

(単位：人)

年度	入院期間	総 数	6 ヶ月未満	6 ヶ月以上 1 年未満	1 年以上 3 年未満	3 年以上
			平成 27 年度	0	0	-
平成 28 年度	1	1	1	-	-	-
平成 29 年度	0	0	0	-	-	-

表9-(2)-エ 申請・通報・届出関係の相談等（平成30年3月31日現在）（単位：人）

区分	性・年齢	実 数	性			年 齢					延 回 数
			男	女	不 明	20 歳 未満	20 歳 ～ 39 歳	40 歳 ～ 64 歳	65 歳 以上	不 明	
相 談		1	1	-	-	-	-	1	-	-	5
訪 問		3	2	1	-	-	1	2	-	-	7
電 話		5	3	2	-	-	3	2	-	-	74

(3) 医療保護入院のための移送（法第34条）

精神保健及び精神障害者福祉に関する法律第34条に基づく、対応状況を下に示す。

表9-(3) 医療保護入院のための移送処理状況 (単位：件)

年度 \ 区分	受付件数	指定医の診察件数	移送件数
平成27年度	-	-	-
平成28年度	-	-	-
平成29年度	-	-	-

(4) 自立支援医療（精神通院）及び保健福祉制度関係

平成14年度より、自立支援医療（精神通院）及び精神障害者保健福祉手帳の交付受付窓口は、管内市町に移譲されている。

表9-(4)-ア 自立支援医療（精神通院医療）利用者数（平成30年3月31日時点）

(単位：人)

年度・市町村	利用者数
平成27年度	748
平成28年度	769
平成29年度	799
勝浦市	202
いすみ市	419
大多喜町	97
御宿町	81

表9-(4)-イ 精神障害者保健福祉手帳所持者数（平成30年3月31日現在）(単位：人)

年度・市町村 \ 級	計	1級	2級	3級
平成27年度	408	74	242	92
平成28年度	445	85	259	101
平成29年度	466	88	275	103
勝浦市	117	26	60	31
いすみ市	230	40	139	51
大多喜町	61	13	41	7
御宿町	58	9	35	14

表9-(4) -ウ 精神障害者福祉関係諸手続きの状況

(単位:件)

区分 年度	生計同一証明書・常時介護証明書 発行件数	社会適応訓練申込書 受理件数
平成27年度	2	-
平成28年度	3	-
平成29年度	3	-

(5) 精神保健福祉相談・訪問指導状況

精神保健及び精神障害者福祉に関する法律第47条に基づき実施した相談及び訪問指の実施状況を以下に示す。

表9-(5) -ア 精神科嘱託医による定例相談

実施日	時間	場所
毎月第1・3木曜日	午後2時～午後3時30分	夷隅健康福祉センター[夷隅保健所]2F相談室

表9-(5) -イ 対象者の性・年齢

(単位:人)

区分 性・年齢	実 数	性			年 齢					延 回 数
		男	女	不 明	20歳 未満	20歳 39歳	40歳 64歳	65歳 以上	不 明	
平成27年度	81	36	45	-	8	17	42	14	-	219
平成28年度	142	71	71	-	1	33	69	39	-	337
平成29年度	85	46	39	-	3	14	47	21	-	225
勝 浦 市	26	16	10	-	3		17	6		54
い す み 市	40	23	17	-		7	22	11		116
大 多 喜 町	6	4	2	-		2	2	2		12
御 宿 町	12	3	9	-		5	5	2		41
管 外・不 明	1		1	-			1			2
相 談	51	30	21	0	3	8	27	13	0	125
訪 問	34	16	18	0	0	6	20	8	0	100

※1 同一人により相談を3回・訪問を2回した場合、相談実数1、訪問実数1、計2となり、延回数は5回となる。

※2 電話相談は計上していない。

表9-(5)-ウ 電話・メール相談延件数

(単位:件)

	計	男性	女性	不明
電話	796	343	453	0
メール	12	8	4	0

表9-(5)-エ 相談の種別(延数)

(単位:件)

年度・区分	種別	総数	精神障害に関する相談				中毒性精神障害に関する相談			ギャンブルの相談	摂食障害の相談	心の健康相談	思春期の相談	老年期の相談	てんか	その他の相談
			診察に関すること	社会復帰	生活支援	その他の相談	アルコール	覚せい剤	その他の中毒							
平成27年度		219	27	27	57	63	10	2	-	-	5	1	14	9	-	4
平成28年度		337	79	8	5	180	7	-	1	-	-	3	3	31	-	20
平成29年度		225	77	9	17	32	13	-	-	1	1	38	1	33	-	3
相談	計	125	33	3	15	23	7	0	0	1	1	18	1	20	0	3
	男	58	13	2	5	15	5	0	0	1	0	6	0	8	0	3
	女	67	20	1	10	8	2	0	0	0	1	12	1	12	0	0
訪問	計	100	44	6	2	9	6	0	0	0	0	20	0	13	0	0
	男	39	16	2	1	3	5	0	0	0	0	6	0	6	0	0
	女	61	28	4	1	6	1	0	0	0	0	14	0	7	0	0

表9-(5)-オ 援助の内容(延数)

(単位:件)

年度	種別	総数	医学的指導	受療援助	生活生活指導	生活生活支援	社会復帰援助	紹介・連絡	方針協議	関係機関調整	その他
平成27年度		281	25	21	2	12	9	22	190		
平成28年度		2,062	30	220	42	30	681	787	272		
平成29年度		1,598	38	386	74	45	290	679	86		

※ 援助内容は重複あり

(6) 精神障害者社会復帰関係

「精神障害者社会復帰相談指導事業」として、地域で生活する精神障害者の交流の場としてデイケアクラブ「すみれ会」を以下のとおり実施した。

表9-(6)-ア デイケアクラブ

実施日	時間	内容
毎月第3水曜日	午前10時～ 午後1時30分前後	精神科通院中の精神障害者であって、主治医からの了承の得られる者を対象に、毎月1回、当事者と関係者によるグループ活動を実施。

表9-(6)-イ デイケアクラブの活動状況

(単位：人)

区分 年度	開催回数	参加者(人)					
		実人員			延人員		
		計	男	女	計	男	女
平成27年度	12	12	5	7	76	35	41
平成28年度	11	10	4	6	55	21	34
平成29年度	12	15	8	7	141	64	77

表9-(6)-ウ 当事者支援の実施状況

(単位：人)

区分 年度	開催回数	参加者(人)					
		実人員			延人員		
		計	男	女	計	男	女
平成27年度	-	-	-	-	-	-	-
平成28年度	-	-	-	-	-	-	-
平成29年度	3	7	4	3	17	11	6

(7) 地域精神保健福祉関係

保健所の役割として、管内市町をはじめとする諸機関及び地域社会との緊密な連絡協調のもと、入院中心のケアから地域社会でのケアに福祉の理念を加えつつ、地域住民の精神的健康の保持増進を図るために、以下の業務を行った。

表9-(7)-ア 会議・講演会等

会議・講演会等の名称	開催日	参加人数	対象者等
夷隅保健所管内精神保健福祉連絡会議	平成29年10月4日	17人	管内関係機関職員

表9-(7)-イ 家族教室・断酒教室・ボランティア講座・心の健康市民講座等

教室・講座等の名称	開催日	受講者数		内 容
		実人数	延人数	
精神障害者 家族サポート事業	平成29年11月29日	7人	7人	講義及びグループワーク「ピアサポート、ピアサポーターって何だろう?～初めの一歩から～」

表9-(7)-ウ 組織育成

(単位:件)

種別 区分	総 数	家族会	断酒会	その他 (当事者グループ)
支援延件数	7	7	-	-

(8) 心神喪失者等医療観察法関係

心神喪失等の状態で重大な他害行為を行った者の医療及び観察等に関する法律(以下、「医療観察法」と略す)第108条に基づき、保護観察所を中心とした連携体制を健康福祉センターにも求められている。

表9-(8) 医療観察法に係る会議への参加

(単位:件)

会議種別	CPA 会議	ケア会議	その他
参加回数	6	-	-

※1 平成17年から医療観察法が施行されたことに伴い、健康福祉センター(保健所)においても各種会議への参加等が求められている。

※2 「その他」は、CPA会議(Care Program Approachの略)とケア会議以外の会議に参加した者を計上している。

10 肝炎治療特別促進事業

B型ウイルス性肝炎及びC型ウイルス性肝炎の治療を目的として、平成20年度からインターフェロン治療、平成22年度から核酸アナログ製剤治療、平成23年度からインターフェロン3剤併用療法への医療費助成制度が開始され、窓口相談・申請手続き業務を行っている。

表10－(1) 肝炎治療特別促進事業受給者状況 (単位：人)

年度・市町村	治療 核酸アナログ 製剤	インターフェロン	インターフェロン フリー
平成27年	12	2	55
平成28年	21	-	41
平成29年	11	-	16
勝浦市	2	-	4
いすみ市	8	-	12
大多喜町	-	-	-
御宿町	1	-	-

1.1 難病対策事業

原因不明で治療方法が確立していない特定疾患56疾患の患者に対し、医療費の自己負担を助成していたが、「難病の患者に対する医療等に関する法律」（難病法）に基づく医療費助成制度が平成27年1月1日に施行された。それに伴い対象疾患は110疾患に拡充され、さらに同年7月1日には、306疾患に拡大した。

また、これらの患者やその家族が抱える医療や療養生活に関する問題等に対し、専門医による相談、保健師等による訪問指導や窓口相談を実施した。

表 1.1 - (1) 特定疾患治療研究費受給者状況

(単位：件)

疾患名 下段：重症（内数）	年度・市町別			勝	い	大	御
	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	浦 市	す み 市	多 喜 町	宿 町
総 数	3	3	3	-	3	-	-
5 スモン	2 (2)	2 (2)	2 (2)	- (-)	2 (2)	- (-)	- (-)
32 重症急性膵炎	1 (1)	1 (1)	1 (1)	- (-)	1 (1)	- (-)	- (-)

表11- (2) 指定難病医療費助成制度受給者状況

(単位：件)

年度・市町別 疾患名 下段：重症（内数）	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	勝 浦 市	い す み 市	大 多 喜 町	御 宿 町
総 数	678	707	648	172	328	74	74
1 球脊髄性筋萎縮症	1 (1)	1 (1)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)
2 筋萎縮性側索硬化症	10 (5)	11 (4)	5 (-)	1 (-)	3 (-)	- (-)	1 (-)
5 進行性核上性麻痺	5 (2)	4 (2)	5 (-)	1 (-)	3 (-)	1 (-)	- (-)
6 パーキンソン病	108 (14)	118 (13)	112 (-)	34 (-)	48 (-)	11 (-)	19 (-)
7 大脳皮質基底核変性症	3 (2)	3 (2)	1 (-)	- (-)	1 (-)	- (-)	- (-)
10 シャルコー・マリー・トゥース病	- (-)	- (-)	1 (-)	- (-)	1 (-)	- (-)	- (-)
11 重症筋無力症	17 (-)	15 (-)	16 (-)	6 (-)	6 (-)	3 (-)	1 (-)
13 多発性硬化症／視神経脊髄炎	6 (2)	5 (1)	6 (-)	1 (-)	4 (-)	1 (-)	- (-)
14 慢性炎症性脱髄性多発神経炎／ 多巣性運動ニューロパチー	3 (-)	4 (-)	6 (-)	2 (-)	3 (-)	- (-)	1 (-)
17 多系統萎縮症	8 (2)	9 (3)	11 (-)	- (-)	8 (-)	1 (-)	2 (-)
18 脊髄小脳変性症(多系統萎縮症を除く)	29 (17)	31 (16)	29 (-)	7 (-)	16 (-)	2 (-)	4 (-)
21 ミトコンドリア病	1 (-)	1 (-)	1 (-)	- (-)	1 (-)	- (-)	- (-)
22 もやもや病	15 (3)	13 (3)	9 (-)	1 (-)	8 (-)	- (-)	- (-)
28 全身性アミロイドーシス	3 (-)	2 (-)	2 (-)	2 (-)	- (-)	- (-)	- (-)
34 神経線維腫症	2 (-)	3 (-)	2 (-)	- (-)	2 (-)	- (-)	- (-)
35 天疱瘡	4 (-)	4 (-)	3 (-)	- (-)	2 (-)	1 (-)	- (-)
37 膿疱性乾癬(汎発性)	1 (-)	1 (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)
40 高安動脈炎	4 (1)	4 (1)	3 (-)	- (-)	1 (-)	1 (-)	1 (-)
41 巨細胞性動脈炎	1 (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)
42 結節性多発動脈炎	3 (-)	3 (-)	2 (-)	- (-)	2 (-)	- (-)	- (-)
43 顕微鏡的多発血管炎	10 (-)	10 (-)	9 (-)	1 (-)	5 (-)	1 (-)	2 (-)
44 多発血管炎性肉芽腫症	4 (-)	5 (-)	4 (-)	2 (-)	2 (-)	- (-)	- (-)

表 1 1 - (2) 指定難病医療費助成制度受給者状況

(単位：件)

疾患名 下段：重症（内数）	年度・市町別			勝 浦 市	い す み 市	大 多 喜 町	御 宿 町
	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度				
45 好酸球性多発血管炎性肉芽腫症	- (-)	1 (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)
46 悪性関節リウマチ	6 (2)	6 (2)	5 (-)	1 (-)	3 (-)	1 (-)	- (-)
47 バージャー病	1 (-)	1 (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)
49 全身性エリテマトーデス	63 (3)	65 (3)	58 (-)	19 (-)	28 (-)	7 (-)	4 (-)
50 皮膚筋炎／多発性筋炎	25 (2)	25 (2)	25 (-)	10 (-)	9 (-)	4 (-)	2 (-)
51 全身性強皮症	45 (1)	45 (1)	36 (-)	10 (-)	17 (-)	3 (-)	6 (-)
52 混合性結合組織病	4 (-)	3 (-)	3 (-)	1 (-)	1 (-)	1 (-)	- (-)
53 シェーグレン症候群	4 (-)	5 (-)	9 (-)	1 (-)	8 (-)	- (-)	- (-)
55 再発性多発軟骨炎	1 (-)	1 (-)	1 (-)	- (-)	1 (-)	- (-)	- (-)
56 ベーチェット病	31 (3)	29 (3)	25 (-)	6 (-)	12 (-)	5 (-)	2 (-)
57 特発性拡張型心筋症	16 (-)	17 (-)	12 (-)	5 (-)	5 (-)	2 (-)	- (-)
58 肥大型心筋症	2 (-)	2 (-)	2 (-)	- (-)	1 (-)	- (-)	1 (-)
60 再生不良性貧血	4 (-)	4 (-)	6 (-)	1 (-)	2 (-)	3 (-)	- (-)
61 自己免疫性溶血性貧血	1 (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)
62 発作性夜間ヘモグロビン尿症	1 (-)	1 (-)	1 (-)	- (-)	1 (-)	- (-)	- (-)
63 特発性血小板減少性紫斑病	15 (-)	16 (-)	11 (-)	1 (-)	5 (-)	2 (-)	3 (-)
64 血栓性血小板減少性紫斑病	1 (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)
66 IgA 腎症	3 (-)	2 (-)	2 (-)	- (-)	1 (-)	- (-)	1 (-)
67 多発性嚢胞腎	3 (-)	5 (-)	5 (-)	2 (-)	- (-)	2 (-)	1 (-)
68 黄色靭帯骨化症	5 (-)	4 (-)	4 (-)	3 (-)	1 (-)	- (-)	- (-)
69 後縦靭帯骨化症	39 (8)	38 (6)	25 (-)	4 (-)	16 (-)	3 (-)	2 (-)
70 広範脊柱管狭窄症	1 (-)	2 (-)	2 (-)	1 (-)	- (-)	1 (-)	- (-)
71 特発性大腿骨頭壊死症	16 (1)	17 (1)	24 (-)	7 (-)	9 (-)	5 (-)	3 (-)
74 下垂体性PRL分泌亢進症	2 (-)	2 (-)	3 (-)	1 (-)	2 (-)	- (-)	- (-)

表 1 1 - (2) 指定難病医療費助成制度受給者状況

(単位：件)

疾患名 下段：重症（内数）	年度・市町別			勝 浦 市	い す み 市	大 多 喜 町	御 宿 町
	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度				
75 クッシング病	1 (-)	2 (-)	2 (-)	- (-)	2 (-)	- (-)	- (-)
77 下垂体性成長ホルモン分泌亢進症	4 (-)	4 (-)	4 (-)	1 (-)	2 (-)	- (-)	1 (-)
78 下垂体前葉機能低下症	8 (-)	8 (-)	8 (-)	- (-)	7 (-)	- (-)	1 (-)
81 先天性副腎皮質酵素欠損症	1 (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)
84 サルコイドーシス	16 (1)	16 (2)	11 (-)	3 (-)	3 (-)	3 (-)	2 (-)
85 特発性間質性肺炎	7 (-)	15 (-)	20 (-)	5 (-)	10 (-)	3 (-)	2 (-)
86 肺動脈性肺高血圧症	2 (1)	2 (1)	3 (-)	2 (-)	1 (-)	- (-)	- (-)
88 慢性血栓塞栓性肺高血圧症	3 (-)	2 (-)	2 (-)	1 (-)	1 (-)	- (-)	- (-)
89 リンパ脈管筋腫症	1 (-)	1 (-)	1 (-)	- (-)	1 (-)	- (-)	- (-)
90 網膜色素変性症	16 (9)	15 (9)	15 (-)	3 (-)	8 (-)	1 (-)	3 (-)
93 原発性胆汁性肝硬変	7 (-)	8 (-)	4 (-)	1 (-)	2 (-)	1 (-)	- (-)
95 自己免疫性肝炎	1 (-)	1 (-)	1 (-)	1 (-)	- (-)	- (-)	- (-)
96 クローン病	13 (-)	12 (-)	14 (-)	5 (-)	9 (-)	- (-)	- (-)
97 潰瘍性大腸炎	64 (-)	66 (-)	57 (-)	13 (-)	35 (-)	3 (-)	6 (-)
98 好酸球性消化管疾患	- (-)	- (-)	1 (-)	- (-)	1 (-)	- (-)	- (-)
111 先天性ミオパチー	1 (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)
113 筋ジストロフィー	2 (-)	3 (-)	5 (-)	- (-)	3 (-)	1 (-)	1 (-)
117 脊髄空洞症	- (-)	1 (-)	1 (-)	1 (-)	- (-)	- (-)	- (-)
162 類天疱瘡（後天性表皮水泡症を含む。）	- (-)	1 (-)	2 (-)	1 (-)	1 (-)	- (-)	- (-)
166 弾性線維性仮性黄色腫	1 (-)	1 (-)	1 (-)	1 (-)	- (-)	- (-)	- (-)
222 一次性ネフローゼ症候群	1 (-)	2 (-)	1 (-)	1 (-)	- (-)	- (-)	- (-)
226 間質性膀胱炎（ハンナ型）	- (-)	1 (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)
229 肺胞蛋白症（自己免疫異性又は先天性）	- (-)	- (-)	1 (-)	- (-)	1 (-)	- (-)	- (-)
271 強直性脊椎炎	- (-)	2 (-)	2 (-)	- (-)	1 (-)	- (-)	1 (-)
300 I g G 4 関連疾患	2 (-)	2 (-)	2 (-)	- (-)	1 (-)	- (-)	1 (-)
306 好酸球性副鼻腔炎	- (-)	3 (-)	4 (-)	2 (-)	1 (-)	1 (-)	- (-)

(3) 先天性血液凝固因子障害治療研究費受給者状況

表 1 1 - (3) 先天性血液凝固因子障害治療研究費受給者状況 (単位:人)

年度	総数	勝浦市	いすみ市	大多喜町	御宿町
平成 27 年度	1	1	-	-	-
平成 28 年度	1	1	-	-	-
平成 29 年度	1	1	-	-	-

(4) 難病相談事業

ア 在宅療養支援計画策定・評価事業

表 1 1 - (4) - ア 在宅療養支援計画策定・評価会議実施状況 (単位:人)

区分 年度	支援計画 策定 実施件数	支援計画 評価 実施件数	構 成 員					
			専門医	家庭医	看護師	理学療法士	保健師	その他
平成 27 年度	3	-	-	-	2	-	4	7
平成 28 年度	1	-	1	-	1	-	1	4
平成 29 年度	1	1	-	-	2	-	1	3

イ 訪問相談事業

(ア) 訪問相談員派遣事業

表 1 1 - (4) - イ - (ア) 訪問相談員派遣事業実施状況

区分 年度	人 数	回 数	実人員	延人員
平成 27 年度	2	44	6	44
平成 28 年度	2	42	6	42
平成 29 年度	2	42	6	42

(イ) 訪問相談員育成事業

表 1 1 - (4) - イ - (イ) 訪問相談員育成事業実施状況

区分 年度	月 日	主 な 内 容	職 種	人数
平成 27 年度	月 日	実施なし		人
平成 28 年度	月 日	実施なし		人
平成 29 年度	月 日	実施なし		人

ウ 医療相談事業

表 1 1 - (4) - ウ 医療相談事業実施状況

実施日	参加人数	実施会場	対象疾患	実施内容	従事者人数
平成 29 年 10 月 25 日	10	夷隅健康福祉 センター	神経難病	・講演「神経難病における食事の工夫と口腔リハビリについて」実演「音楽を通じて心も体も元気に」 ・交流会	5 人
平成 29 年 11 月 16 日	17	夷隅健康福祉 センター	膠原病	・講演「膠原病への理解を深めよう」日頃からできる健康管理」 ・交流会	5 人

エ 訪問指導事業

表 1 1 - (4) - エ 訪問指導事業実施状況(疾患別) (単位：件)

疾患名	平成27年度	平成28年度	平成29年度
総数	10	5	11
筋委縮性側索硬化症	6	5	8
パーキンソン病	-	-	-
脊髄小脳変性症	-	-	1
特発性拡張型心筋症	1	-	-
後縦靭帯骨化症	1	-	-
筋ジストロフィー	2	-	-
全身性強皮症	-	-	2

オ 訪問診療等事業

表 1 1 - (4) - オ 訪問診療等事業実施状況 (単位：人)

区分 年度	指導人数		実施方法	従事者人数					
	実人員	延人員		専門医	主治医	看護師	理学療法士等	保健師	その他
平成 26 年度			実施なし						
平成 27 年度			実施なし						
平成 29 年度			実施なし						

(注) 訪問リハビリテーションも含む。

カ 窓口相談事業

表 1 1 - (4) - カ 相談内容

(単位：人)

内 容	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度
相 談 者 数 (延)	158	165	143
申 請 等	129	148	55
医 療	13	11	3
家 庭 看 護	11	4	73
福 祉 制 度	3	2	5
就 労	1	-	-
就 学	-	-	-
食 事 ・ 栄 養	1	-	-
歯 科	-	-	-
そ の 他	-	-	7

キ 難病患者を対象とする医療・介護従事者研修

表 1 1 - (4) - キ 難病患者を対象とする医療・介護従事者研修実施状況

実施日	テーマ	対象者（職種）	参加者数	内容
		実施なし		

12 市町村支援

保健所保健師等は、所属内の他職種と協働し、地域診断等を実施し、健康課題を明らかにするとともに、広域的な情報や健康課題を市町村と共有し市町村の保健活動が効果的に推進できるように支援している。

また、総務企画課と協力し市町保健従事者の研修会を実施し支援した。

(1) 市町村への支援状況

表12- (1) 市町村への支援状況

項目 市町村	会 議 ・ 連 絡				技術的支援		
	会 議 名	回数	職種	主なテーマ	事業名	回数	職種
勝浦市	勝浦市教育支援委員会	1	1 医	事業計画と評価	勝浦市食生活改善会総会	1	1 次 1 栄
	勝浦市業務連絡会	2	2 課 2 保	現任教育について	勝浦小学校食と健康教室関連	2	2 栄
	勝浦市要保護児童家庭個別支援担当者会議	3	3 家 3 保	事例検討	勝浦市内小中学校における不登校児童生徒等に係るケース会議	1	1 課 2 家
	勝浦市介護保険運営協議会	3	3 課	事業評価・計画・体制確保			
	勝浦市地域包括支援センター運営協議会	1	1 課	事業評価・計画・体制確保			

項目 市町村	会 議 ・ 連 絡				技術的支援		
	会 議 名	回数	職種	主なテーマ	事業名	回数	職種
いすみ市	いすみ市要保護児童 対策地域協議会代表 者会議	3	3 保	事業評価・ 計画・体制 確保	いすみ市食生活改 善協議会総会	1	1 次 1 保 1 栄
	いすみ市要保護児童 対策地域協議会担当 者会議	1	1 保	事例検討	減塩コンクール審 査会	1	1 栄
	いすみ市業務連絡会	2	2 課 2 保	現任教育に ついて			
	いすみ市がん検診分 析調査委員会	1	1 医	実績・評価			
大多喜町	大多喜町教育研究会 保健部会	1	1 栄	事業評価	大多喜町食生活改 善協議会総会	1	1 次 1 栄
	大多喜町要保護児童 家庭支援会議	3	2 家 3 保	事例検討	大多喜町食と健康 教室評価会議	1	1 栄
	平成 29 年度大多喜 町健康づくり推進協 議会	1	1 保	実績・評価・ 計画・体制 確保			
	大多喜町業務連絡会	2	2 課 2 保	現任教育に ついて			
御宿町	御宿町児童虐待防止 ネットワーク会議	1	1 家 1 保	事例検討	御宿町食生活改善 会総会	1	1 次 1 栄
	御宿町業務連絡会	2	2 課 2 保	現任教育に ついて			

項目 市町村	会 議 ・ 連 絡				技術的支援		
	会 議 名	回数	職種	主なテーマ	事業名	回数	職種
管内	夷隅地区自立支援協議会全体会	1	1 課	実績・評価・計画・体制確保	地域保健従事者研修会	2	2 課 2 保
	夷隅地区自立支援協議会児童支援部会	4	4 保	実施体制の確保			
	夷隅地区特別支援連携協議会総会	1	1 保	実績・評価・計画・体制確保			
	夷隅郡市学校保健会定期総会	1	1 医	実績・評価・計画・体制確保			
	夷隅地域在宅医療・介護連携広域連携会議	1	1 課	実績・評価・計画・体制確保			
	在宅医療・介護連携に係る担当者会議	2	2 課 1 保	実施体制の確保			
	管内行政栄養士業務連絡研究会	4	8 栄	業務検討			

※ 職種：医（所長）、次（次長）、課（課長）、保（保健師）、栄（栄養士）、精（精神保健福祉相談員）、事（一般行政）、家（家庭相談員）

1 3 福祉関係事業

(1) 民生委員・児童委員

民生委員・児童委員は、地域の社会福祉の増進に努めることを本務として、自主的な活動を行っているほか、行政機関への協力者として活動している。

表 1 3 - (1) 民生委員・児童委員配置状況 (平成 30 年 3 月 31 日現在)

(単位：人)

市町村	定数	現 員			左の内訳	
		民生委員 児童委員	主任児童 委 員	計	男	女
平成 27 年度	214	192	18	210	89	121
平成 28 年度	215	192	18	210	91	119
平成 29 年度	215	193	18	211	91	120
勝 浦 市	52	43	7	50	22	28
い す み 市	106	97	7	104	49	55
大 多 喜 町	33	31	2	33	12	21
御 宿 町	24	22	2	24	8	16

(2) 児童福祉

児童扶養手当、特別児童扶養手当等の支給事務を行い、児童手当に係る市町事指導監査を実施した。また、家庭相談員による相談等の支援を行っている。

ア 児童扶養手当

ひとり親家庭や、親と一緒に生活していない児童を養育する家庭の生活の安定と自立を助け、児童の福祉の推進を図ることを目的に、支給している手当。

(ア) 児童扶養手当受給者数

表 1 3 - (2) - ア - (ア) 児童扶養手当受給者数

町	受給者数 (人)	受給資格認定件数 (件)
平成 27 年度	103	12
平成 28 年度	108	16
平成 29 年度	103	17
大 多 喜 町	48	7
御 宿 町	55	10

(イ) 児童扶養手当受給者の世帯類型別

表 1 3 - (2) - ア - (イ) 児童扶養手当受給者の世帯類型別

(単位：世帯)

区分 年度	世帯類型別															計
	母子世帯							父子世帯							その他の世帯	
	生別母子世帯		死別母子世帯	未婚母子世帯	障害者世帯	遺棄世帯	DV保護命令世帯	生別父子世帯		死別父子世帯	未婚父子世帯	障害者世帯	遺棄世帯	DV保護命令世帯		
	離婚	その他						離婚	その他							
平成 27 年度	86	-	2	9	-	-	-	4	-	1	-	-	-	-	1	103
平成 28 年度	92	-	2	9	-	-	-	3	-	1	-	-	-	-	1	108
平成 29 年度	88	-	2	8	-	-	-	3	-	2	-	-	-	-	-	103

イ 特別児童扶養手当

政令で定める程度の障害を有する 20 歳未満の児童の福祉の増進を図ることを目的として、監護している父もしくは母、又は養育者に対して支給している手当。

表 1 3 - (2) - イ 特別児童扶養手当受給状況 (単位：人)

区分 市町	受給者数	支給対象障害児数							
		身体障害		精神障害		重複障害		計	
		1 級	2 級	1 級	2 級	1 級	2 級	1 級	2 級
平成 27 年度	107	15	13	30	52	2	-	47	65
平成 28 年度	98	16	9	29	48	2	-	47	57
平成 29 年度	99	14	8	29	51	3	-	46	59
勝浦市	22	2	1	5	16	1	-	8	17
いすみ市	51	9	6	12	26	1	-	22	32
大多喜町	16	2	-	7	6	1	-	10	6
御宿町	10	1	1	5	3	-	-	6	4

※ 1 人の受給者が複数の支給対象障害児を監護・養育する場合がある。

(3) 母子・父子・寡婦福祉資金

ひとり親家庭及び寡婦の経済的自立と生活意欲の助長及びその児童の福祉向上を図ることを目的として、母子・父子及び寡婦福祉資金貸付制度により各種資金の貸付を行っている。

ア 母子・父子福祉資金貸付状況

表 1 3 - (3) - ア 母子・父子福祉資金貸付状況

(単位：千円)

区分	事業開始	事業継続	修学	技能習得	修業	就職支度	医療介護	生活	住宅	転宅	就学支度	結婚
市町村												
平成 27 年度	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
平成 28 年度	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
平成 29 年度	-	-	486	-	-	-	-	-	-	-	251	-
勝浦市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	251	-
いすみ市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大多喜町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
御宿町	-	-	486	-	-	-	-	-	-	-	-	-

イ 寡婦福祉資金貸付状況

表 1 3 - (3) - イ 寡婦福祉資金貸付状況

(単位：千円)

区分	事業開始	事業継続	修学	技能習得	修業	就職支度	医療介護	生活	住宅	転宅	就学支度	結婚
市町村												
平成 27 年度	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
平成 28 年度	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
平成 29 年度	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
勝浦市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
いすみ市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大多喜町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
御宿町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(4) 家庭児童相談に関する支援状況

市町を管轄する健康福祉センターに設置され、家庭（児童）相談員が関係機関と連携を図りながら子育て相談に応じている。

表 1 3 - (4) 家庭児童相談状況

(単位：件)

	相談総数 (延)	(再掲)			相談内容					個別支援会議 参加回数 (延)	
		訪 問	電 話	面 接	学 校 生 活	家 庭 環 境	生 活 習 慣	障 害	そ の 他	対 象 者	回 数
										乳 幼 児	回 数
平成 27 年度	513	245	252	16	218	181	68	-	46	中 学 生	2
平成 28 年度	376	184	162	30	135	157	20	-	64	高 校 生	-
平成 29 年度	221	84	102	35	115	64	5	-	37	そ の 他	-

(5) 高齢者福祉

満百歳者に対する敬老事業や公的年金等を受給していない老人福祉施設入居者に対する、法外援護給付金支給事業を実施している。

ア 百歳者に対する祝品等贈呈事業

満百歳者に対し社会発展の功労者として敬愛し、長寿を祝福するため内閣総理大臣からの祝状及び記念品を贈呈している。

表 1 3 - (5) - ア 百歳者

(単位：人)

区分 市町村	百 歳 者	左 の 内 訳	
		男	女
平成 27 年度	37	4	33
平成 28 年度	34	5	29
平成 29 年度	23	5	18
勝 浦 市	8	2	6
い す み 市	5	2	3
大 多 喜 町	9	1	8
御 宿 町	1	-	1

イ 老人福祉施設入所者法外援護給付金支給事業

(該当なし)

表 1 3 - (5) - イ 老人福祉施設入所者法外援護給付金支給状況

	支給実人員 (人)	支給総額 (円)
平成 27 年度	-	-
平成 28 年度	-	-
平成 29 年度	-	-

(6) 障害者福祉

身体障害者相談員及び知的障害者相談員の委嘱や、市町が行う在宅の重度障害者等に対する福祉手当の給付及び日常生活用具の取り付けに必要な経費の給付に対し補助金を交付した。

ア 在宅重度知的障害者及びねたきり身体障害者福祉手当給付事業

在宅の重度知覚障害者及びねたきり身体障害者又はその家族に、市町が行う手当の給付に対して補助金を交付する。

表 13 - (6) - ア 在宅重度知的障害者福祉手当・ねたきり身体障害者福祉手当受給状況

区分 市町村	在宅重度知的障害者		ねたきり身体障害者	
	件数(人)	補助金額(円)	件数(人)	補助金額(円)
平成 27 年度	281	1,215,325	12	51,900
平成 28 年度	284	1,228,300	12	51,900
平成 29 年度	300	1,295,400	12	50,900
勝浦市	112	484,400	-	-
いすみ市	24	101,700	12	50,900
大多喜町	164	709,300	-	-

イ 重度身体障害児・者日常生活用具取付費補助事業

市町が行う在宅の重度障害児・者の日常生活用具の取り付けに必要な経費の給付について補助金を交付している。

表 13 - (6) - イ 重度身体障害者日常生活用具取付費補助状況

市町村	件数(件)	内 容	補助金(円)
平成 27 年度	-	-	-
平成 28 年度	-	-	-
平成 29 年度	1	移動用リフト	30,000

ウ 障害者差別相談事業

障害者に対する差別や偏見等に対して、相談や援助等を行っている。
また、条例を広く知ってもらうための周知活動も行っている。

表 1 3 - (6) - ウ 障害者差別相談状況

(単位：件)

区 分	差別等相談 活動件数	差別等相談活動件数の内訳						虐待の 相談件数	その他の 相談件数	条例周知活動
		電話	来所 面接	訪問 面接	絡・ 調整	関係機 関連	会議 事例 検討会・			
平成 27 年度	43	32	3	-	8	-	-	8	40	38
平成 28 年度	70	2	13	4	29	-	22	1	82	39
平成 29 年度	30	21	1	3	5	-	-	-	127	30

エ 地域相談員の委嘱

障害のある人もない人も共に暮らしやすい千葉県づくり条例第 14 条に基づき、
管内 2 市 2 町より推薦のあった相談員を条例の地域相談員として委嘱する。

表 1 3 - (6) - エ 地域相談員委嘱状況

(単位：人)

区 分 市町村	身体障害 者相談員	知的障害 者相談員	その他 相談員	計	左の内訳	
					男	女
平成 27 年度	8	6	8	22	14	8
平成 28 年度	9	5	8	22	14	8
平成 29 年度	10	6	5	21	13	8
勝 浦 市	2	1	1	4	2	2
い す み 市	4	4	1	9	6	3
大 多 喜 町	2	-	3	5	4	1
御 宿 町	2	1	-	3	1	2

(7) 配偶者暴力相談支援事業

配偶者暴力相談支援センターとして、相談支援事業を実施している。

DV被害者からの相談に対し、必要な助言・支援を行っている。

表13-(7) 配偶者暴力相談支援状況

(単位：件)

区 分	総相談件数				来所相談件数				電話相談件数			
	総数	うち DV	うち ストーカー 行為等	うち 内閣府 報告分	総数	うち DV	うち ストーカー 行為等	うち 内閣府 報告分	総数	うち DV	うち ストーカー 行為等	うち 内閣府 報告分
平成27年度	109	56	-	48	25	21	-	19	84	35	-	29
平成28年度	86	22	-	21	22	10	-	10	64	12	-	11
平成29年度	95	23	1	22	18	8	1	9	77	15	-	13
区 分	書面提出件数	通報件数	来所相談証明書 発行件数	交際相手からの暴力相談件数								
				総数	通報							
平成27年度	-	2	-	-	-							
平成28年度	-	-	1	-	-							
平成29年度	1	-	2	-	-							

(8) 戦傷病者の援護

戦傷病者手帳所持者からの請求により、補装具の支給、医療券の交付及び乗車引換証（変更）の交付を行っている。

ア 管内戦傷病者数及び援護状況

平成 29 年度における戦傷病者手帳所持者数は 5 名（勝浦市 1 名 いすみ市 2 名 大多喜町 2 名 御宿町 0 名）であった。

（平成 29 年度補装具支給・医療券交付・乗車引換証（変更）の交付実績なし。）

表 1 3 - (8) - ア 管内戦傷病者数及び援護状況

(単位：件)

区分 市町村	戦傷病者手帳 所持者数	補装具の支給	医療券の交付	乗車引換証（変 更）の交付
平成 27 年度	11	-	-	-
平成 28 年度	6	-	-	-
平成 29 年度	5	-	-	-
勝浦市	1	-	-	-
いすみ市	2	-	-	-
大多喜町	2	-	-	-
御宿町	-	-	-	-

イ 戦没者遺族相談員・戦傷病者相談員の嘱託

戦没者遺族相談員 2 名（勝浦市 1 名、いすみ市 1 名）に嘱託を行っている。

（戦傷病者相談員の候補者なし。）

表 1 3 - (8) - イ 戦没者遺族相談員・戦傷病者相談員嘱託状況

(単位：人)

市町村	勝浦市	いすみ市	大多喜町	御宿町	合計
戦没者遺族相談員	1	1	-	-	2
戦傷病者相談員	-	-	-	-	-

(9) 児童手当事務指導監査

市町村における児童手当事務の円滑かつ的確な実施を図り、もって児童手当制度の適正な運営に資することを目的として、指導監査を行っている。

表 1 3 - (9) 児童手当事務指導監査状況

市 町 村	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度
勝 浦 市	-	2 月 24 日実施	-
い す み 市	2 月 10 日実施	-	2 月 21 日実施
大 多 喜 町	-	2 月 24 日実施	-
御 宿 町	-	2 月 23 日実施	-

(10) 中核地域生活支援センター連絡調整会議

中核地域生活支援センターは、平成 1 6 年 1 0 月から相談等の事業を始めたが、健康福祉センターはこれをサポートするとともに、関係機関との連絡調整会議等を開催している。

表 1 3 - (1 0) 中核地域生活支援センター連絡調整会議実施状況

開 催 日	平成 30 年 2 月 16 日
場 所	大原文化センター 1 階 大会議室
内 容	(1) 講 演 「ユニバーサルデザインについて」 講 師 公益財団法人共有品推進機構 総務部総務課課長 森川 美和氏 (2) 情報交換 「障害のある人もない人も誰もが使いやすい環境について」 障害者に限らず、高齢者も、誰にとっても・・・
構成員・参加者人数	市町行政・障害者団体・社会福祉事業関係者・民生委員児童委員協議会・社会福祉協議会・地域相談員 3 4 名

(11) 生活困窮者自立支援制度に関する支援状況

生活困窮者自立支援法が平成27年4月1日に施行されたことに伴い、自立相談支援機関に委託し就労支援等の支援を行っている。

また、関係機関との連絡調整会議を毎月開催している。

表13-(11) 生活困窮者自立支援実施状況

	支援調整会議(回数)	新規相談受付件数(総数)	プラン作成件数(総数)	就労支援対象者数※	法に基づく事業等利用件数						その他		(一般就労総数)	支援メニューの利用状況								増収者数(総数)	
					住居確保給付金	一時生活支援事業	家計相談支援事業	就労準備支援事業	就労訓練事業	自立相談支援事業による就労支援	生活福祉資金等による貸付	生活保護受給者等就労自立促進事業		住居確保給付金	一時生活支援事業	家計相談支援事業	就労準備支援事業	就労訓練事業	自立相談支援事業による就労支援	就労自立促進事業	生活保護受給者等		その他
平成27年度	10	38	8	7	-	-	-	-	-	7	2	-	10	-	-	-	-	-	10	-	-	-	10
平成28年度	12	23	4	3	-	-	-	-	-	3	-	-	6	-	-	-	-	-	6	-	-	-	5
平成29年度	12	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	3	2	-	-	3
大多喜町		3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	3	2	-	-	3
御宿町		3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

※ プラン期間中の一般就労を目標にしている